

<メインスローガン>

今こそ心をひとつに！働く仲間の笑顔のために感謝と思いやりの絆をつなぎ
希望あふれる未来を切り拓こう！

<北海道 サブスローガン>

1. 連合アクションを推進し、くらしの底上げ・底支え、ディーセントワーク・暮らしの安心・安全・働く人が報われる政治を取り戻そう！
2. 確実・適正な36協定の締結による長時間労働の是正など、労働者の立場にたった働き方改革を実現しよう！
3. 10年目を迎えた東日本大震災をはじめすべての被災地と連携し、被災労働者の雇用と生活を守り、復興・再生を進めよう！
4. 「働くことを軸とする安心社会」に向け、1000万人連合・30万人連合北海道を確実に実現しよう！
5. 将来的な脱原発を実現していくため、原子力に代わるエネルギー源の確保、再生可能エネルギーの積極推進と省エネを進めよう！
6. 三者協定と道条例を遵守し、幌延・北海道を放射性廃棄物の最終処分地とさせないよう取り組みを強めよう！
7. 住民自治の実現に向けて、国による地方自治への介入に反対し、自治体財政と地方分権の確立を進めよう！
8. 北海道の農林水産業を守り、食料自給率の向上と食の安全・安心を確保する制度の拡充・強化をめざそう！
9. 経済連携協定は情報開示と影響試算を基とした国民的議論を前提とし、将来にわたり持続・安定的に発展できるルールとなるよう取り組みを強化しよう！
10. 子ども・若者・現役世代から高齢期まで、生涯を通じて安心が確保される全世代支援型社会保障を構築しよう。
11. すべての労働者に社会保険を完全適用し、老後の生活を支える安心と信頼の年金制度を実現しよう！
12. 医療・介護サービスの質の向上と人材確保を推進し、地域包括ケアシステムを構築しよう！
13. 「貧困の連鎖」を断ち「子どもの貧困」を根絶するため、生存権を脅かす生活保護制度の改悪に反対し、生活困窮者支援制度を拡充しよう！
14. 同一労働・同一賃金をはじめ、いかなる雇用形態であっても均等・均衡待遇を実現しよう！
15. 季節労働者の特例一時金を50日に復活！冬期間の生活保障を確立し、通年雇用に向けた施策の充実を図ろう！
16. 公正労働条件の確保！公契約条例制定と総合評価方式の導入！コスト優先の入札・民間委託を根絶しよう！
17. 「パートナーシップ構築宣言」を推進し、サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正な分配により、中小下請け労働者の賃金・労働条件の底上げ・格差是正を実現しよう！
18. ものづくり産業の技術・技能の継承、人材育成確保のため公共職業訓練を拡充させよう！
19. 地域における安全で安定的な交通手段を守るため、タクシー事業の雇用と経営を破壊する「ライドシェア」の合法化を阻止しよう！
20. 公務員の労働基本権を回復し、自律的労使関係制度を確立しよう！
21. 北海道の最低賃金を時給1,100円へ引き上げ、すべての労働者の賃金の底上げをはかろう！
22. 「障害者差別解消法」「障害者雇用促進法」を実効あるものとし、国連「障害者権利条約」が目指す差別のない社会を実現しよう！
23. 保育労働者の処遇を改善し、保育サービスの質・量の抜本改善と社会全体による子ども・子育て支援を実現しよう！
24. 女性参画、男女の雇用格差解消、ワークライフバランスのとれた男女平等社会の実現をさらに加速させよう！
25. 安心・安全な交通運輸産業の確立に向けて労働時間や事業規制を強化し、公正な競争条件の確保と当該産業に働く者の労働条件改善を実現しよう！
26. 地域の暮らしと産業を支える地域公共交通の維持・存続に向けて、鉄道を含めた持続可能な公共交通ネットワークを確立しよう！
27. 「子どもの貧困」解消・教育予算の拡充・30人以下学級の早期実現など、「子どもの権利条約」に基づく教育施策を求め、すべての子どもにゆたかな教育を実現しよう！
28. 米軍基地の整理縮小、日米地位協定の見直し、米軍演習の矢白別・千歳移転反対！米軍の道内港湾の軍事的利用に反対しよう！
29. 日・ロの平和友好を促進し、北方領土問題を早期に解決させよう！
30. 安全保障関連法及び特定秘密保護法、改正組織犯罪処罰法（共謀罪）を廃止しよう！
31. 「立憲主義」「民主主義」を取り戻し、平和な社会を実現しよう！
32. 労働福祉活動の推進に向けて、労金・こくみん共済coop・住宅生協・医療生協を利用しよう！
33. あらゆるハラスメントを根絶し、だれもが生き生きと働き続けられる社会を実現しよう。。
34. 新型コロナウイルス感染者やエッセンシャルワーカーへの差別・誹謗・中傷を許さず、誰もが笑顔で暮らせる社会を取り戻そう。
35. 感染症対策強化と経済の回復を推進し、雇用と生活不安の解消！将来世代に希望が繋がる社会を実現しよう！

メーデー宣言（案）

本日、私たちは第 92 回全道メーデー大会を開催した。

日本におけるメーデーから 100 年の節目であった昨年、そして今年。新型コロナウイルスの影響により、これまでのような数多くの仲間が同じ場所に結集することが叶わない状況が続いている。

しかし、労働の尊厳を称えるメーデーの意義は不変であり、今年はこの全道メーデー式典を WEB 配信することで全道の仲間と繋がることができた。

東日本大震災から 10 年、胆振東部震災から 3 年が経過した。復興はいまだ道半ばである、時間の経過とともに災害の記憶や教訓は薄れつつある。他方で自然災害の脅威は、これまでもこれからも私たちの暮らしを脅かし続けている。

災害で無念にも尊い命を失った方々、困難な状況の中でも懸命に前を向き、歩みを進めている方々に今一度思いを寄せたい。起こった出来事を直視し、着実な復興・再生と、防災・減災の社会づくりに取り組んでいく。

新型コロナウイルス感染症は、経済と社会に大きな混乱と危機をもたらしている。この様な時だからこそ、私たちはすべての働く仲間が安心・安全に働き、暮らすことのできる社会の実現を求めていく。そして、新型コロナウイルスの危険と隣り合わせにしながら、懸命に社会を支えている数多くの働く仲間がいることを決して忘れず、すべての働く仲間の奮闘を称え、感謝の気持ちを表そう。

新型コロナウイルスは、人々の心にも影を落としている。私たちは、社会にはびこる偏見や差別、誹謗・中傷に毅然と立ち向かい、多様性を認め合い活かし合う社会づくりを力強く進めて行く。

国際社会においては、自由で民主的な社会が侵害されているいたたまれない出来事が起きている。永らく民主化を支援してきたミャンマーにおける、国軍によるクーデターと多くの犠牲者を出した市民への弾圧に対し、私たちは強く抗議する。また、新型コロナウイルスやワクチンを巡る偏狭なナショナリズムの動きに対して看過できない。人類共通の脅威に対し世界がひとつになって協力していくことを望む。

SDGs を世界で推し進め、誰一人取り残されることのない社会、地域の実現に向けて、ITUC 国際労働組合総連合と連帯し、各国政府に対し国際協調の精神にもとづく行動を求めていく。

今こそ、分断から連帯へ。支え合い・助け合いと共生の社会の実現を。私たちが先頭に立って働く仲間をまもり、笑顔のために感謝と思いやりの絆をつなぎ、with コロナ時代を乗り越え、after コロナ時代の希望あふれる未来を創り出していく。以上、宣言する。

2021 年 5 月 1 日

第 92 回全道メーデー大会

第49回衆議院選挙勝利に向けた特別決議（案）

衆議院議員の任期満了まで半年を切り、第49回衆議院選挙は目前に迫っている。わが国は、新型コロナウイルス感染により、社会・経済的に困窮する人々が増加し、極めて脆弱なセーフティネット、先送りにしてきた課題が次々に露呈している。国民は政治の場での課題解決を強く求めているが、これまでの政府の新型コロナウイルス対策は、小出しで、スピード感に欠けている。

新型コロナ感染対策と経済との両立を図り、コロナ危機からすべての国民の命と生活を守るため、新型コロナ対策を大幅に拡充する必要がある。

一方、菅政権は度重なる「政治とカネ」にかかわる不祥事による議員辞職、コロナ禍での飲食による離党議員の続出、総務省接待問題など、安倍政権から続く長期政権による驕りが数々惹起し、弊害を及ぼしている。

連合は「働く者・生活者のための政策実現」を目的とし政治活動に取り組み、連携して活動できる政党や政治家への支援・協力を行ってきた。

連合がめざす「働くことを軸とする安心社会」の実現には、第49回衆議院選挙を通じて働く者・生活者の立場にたった政治勢力の拡大をはかることが重要であり、それなくして働く者・生活者の明るい未来は展望できない。

加えて、次期衆議院選挙に臨むにあたっては、連合が組織一丸となって闘える環境整備をより一層推し進め、連合推薦候補者が勝ち上がるための徹底した取り組みが必要である。

新型コロナウイルス感染症が社会・経済に与えた影響は極めて大きく、次期衆議院選挙は、コロナ禍という国家的危機を克服し、安心して持続可能な社会を展望することができるわが国の将来ビジョンをいかに描くかが重要な争点となる。

こうした認識の下、来る第49回衆議院選挙は、健全な議会制民主主義を取り戻す極めて重要な取り組みと位置付け、政権交代可能な二大政党的政治体制の一翼を担う政治勢力構築の足がかりにすべく、連合北海道は推薦候補予定者全員の勝利に向け職場・地域から組織を挙げて闘いを展開する。

以上、決議する。

2021年5月1日
第92回全道メーデー大会